

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：

事業所名：児童発達支援 サイロポ西宮北口教室

対象人数（保護者）20人 回答者数 12人 回収 60%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12			専門家の方に話せて安心である	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	1			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12				
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	12				
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	11	1			
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12				
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	10	2			
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	3	5		現在の支援形態として、時間を区切った個別支援を実施しており、交流の機会を作ることが難しい状態にあります。今後、これらの要望が多くありましたら実施を検討していきます。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12				
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	11	1			
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	8	2	2	Q12.13共に同様になるが、声が筒抜けになってしまう為、我が子の耳にも聞こえてしまう環境下が改善されると、様子を伝えたり、相談がしやすい。ハグで事前に伝えることもできなくはないが、通園施設と子どもの療育を印刷し、共有しているため、記入しにくいので...	お子様に聞こえてしまわないよう、別スペースにてご相談させていただけるよう、環境の整備や職員体制を整えてまいります。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	11	1			
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1			
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		4	8	年に1～2回程度、親の悩み相談会や交流会があってもいいかなと思います。	今後実施の検討をしております。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	11	1			
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12				
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8	2	2		
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	12					
20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	1				
非常時等の対応	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	2	5	わかりませんが、説明は受けました。	訓練等について、実施した旨が保護者様にも伝わり、安心して通所していただけるよう対応してまいります。
	22 子どもは通所を楽しみにしているか	12				
満足度	23 事業所の支援に満足しているか	12			・日々の生活の中での子どもの相談事や、先生方と共有すべき点について、アクティビティ後のフィードバックの時間内に話をすることが難しく、どうしても良いかわからない時がある ・アクティビティで養った力（インビジョン等）を日常生活の中にどう落とし込めるかが具体的にイメージしにくい 療育をはじめて良かったと感じています。いつもありがとうございます。	・アクティビティ後以外の時間での希望があれば『事業所内相談支援』という形で相談を受けることが可能な旨を周知してまいります。 ・アクティビティで養った力が日常生活でどのように活かせるかについても、フィードバックのお時間でしっかりお伝えしていきます。